

令和元年度 稲沢市地域自立支援協議会 第1回本会議 議事要旨

[日 時] 令和元年 10 月 29 日（火）午後 2 時～午後 3 時 30 分

[場 所] 稲沢市役所 本庁舎 2 階 政策審議室

[出席者] 本会議委員 7 人、事務局 5 人

[欠席者] 本会議委員 2 人

[議 事]

1 協議事項

(1)部会等の活動状況について

①運営会議の実施状況について 資料 1 に基づき説明

②分野別部会の実施状況について 資料 2 に基づき説明

(2)事業所連絡会について

③事業所連絡会の実施状況について 資料 3 に基づき説明

○主な質問・意見

＜委 員＞部会の説明が良く理解できた。地域生活支援部会の医療的ケアコーディネーターの話で、情報共有や、まだ連携が不十分であること、前の資料で色々なサービスの資源が少ない話があったが、市として課題はどう対応されるか。

＜事務局＞社会資源の少なさについてはなかなか、市の力で及ばないが、今の資源がバラバラで動いてはいけなないので横の繋がりを作り、顔の見える関係を作るため連絡会を作ったので、支えていければと思います。民間から、資源をつくりたいという相談も受けるので、市の状況は説明をしていきたい。事業所だけでなく教育や保健分野などの関係機関とも連携を図っていきたい。

＜委 員＞医療的ケア児コーディネーターについて確認したい。研修は 2 名が受けたと言う事か。

＜部会長＞昨年 2 名受講して今年も 2 名が受講している。

＜委 員＞関係機関の方が受けているのか。

＜部会長＞昨年度は事務局が受けたが、今年は関係機関に対して呼びかけがあった。

＜事務局＞医ケア児支援の作業部会の方と、市内の事業所の方にも呼びかけをして、希望を募った。

＜委 員＞情報共有や周知をしてもらい、各分野を繋ぎ活躍してもらわないといけないと思います。教育関係については、医ケアの体制を整えることが難しい問題はあると思いますが、来年度に向けて、地域の学校で対象になる方はあるか。

＜事務局＞来年度、新たに入学される方はいないと聞いている。

＜委 員＞教育を受ける義務はある。対象者が分かっている場合はその子にとって、1 年間は大きいので、教育を受ける機会を奪わないようにしてもらいたと思います。